県労連 あおもり

2014年２月５日　第 281 号

発行所　青森県労働組合総連合（青森県労連）
〒 030-0852 青森市大野若宮 165-19　Tel 017-762-6234

発行人　青森県労働組合総連合（毎月５日発行）定価 10 円
1992 年 10 月 30 日　第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

公契約条例

地場賃金の底上げを

制定求め青森市長と懇談

鹿内青森市長（左）と懇談する県労連役員ら

県労連は1月10日、鹿内青森市長と「公契約条例」問題について懇談を行いました。県労連は地場労働者の賃金底上げ策として、最賃額引上げと並び公契約条例の制定を重視。関係団体と会合を繰り返し、県内では先ず青森市での制定実現に努力中です。

公契約条例は、自治体が発注する公共工事や委託事業を民間企業と契約する際に、賃金・労働条件を適正に定め、確実に労働者への適用を義務づける条例。全労連・県労連の要求運動の柱のひとつ。官製ワーキングプアの増大と劣悪な労働環境が大きな社会問題化している中で、益々重要になっています。

「公契約法」は、ＩＬＯ（国際労働機関）第94条に明記されフランス、イタリアなど世界で61カ国が批准、国内でも少数ながら既に制定している自治体があります。

鹿内市長は「条例については市議会でも取り上げられ、新潟市の賃金実態調査を参考に市としても公契約に関わる労働者の賃金実態を調査中。３月までには集計し公表。その結果を見てから制定するか否かを判断したい」と述べました。

県労連は三役を中心に懇談に臨み、公契約運動の重要性、全国の条例制定の状況、条例の地域経済への波及効果の大きさなど説明。青森市の民間委託・指定管理者制度下の職場・労働実態の過酷さを述べ、条例制定を強く要請しました。

賃上げ、ブラック企業根絶 各地域労連が新春行動

全労連・国民春闘共闘いっせい新春行動日の1月８日に、東青労連、中弘南黒地区労連、西北五地区労連、三八地労連が街頭宣伝行動を実施しました。下北地区労連は、年明け早々の４日に行動。

東青労連は寒風をついて６名が参加。青森市役所バス停前で、ブラック企業根絶・大幅賃上げチラシと労働相談ティッシュをセットで配布。柳谷事務局長がマイクを握り、国民共同の力で、秘密保護法廃止・消費税増税中止・社会保障改悪反対・大幅賃上げなどの実現で安倍内閣による暴走を必ずストップさせようと訴えました。

秘密保護法強行、靖国神社参拝、沖縄新基地押しつけなど保守層や海外メディアからも批判の声があがる強権政治を続ける安倍自公政権。政策は民意に背く内容ばかりです。国民との矛盾が益々深まるのは間違いありません。

【県春闘共闘会議「14年春闘勝利決起集会・デモ」】
２月22日（土）13時～、県教育会館２階会議室。みんなで参加しましょう！

東青労連の新春行動

金曜日行動を継続

再稼働許すな、原発なくせ

大震災と福島原発過酷事故から、もうすぐ３年。全国的に巻き起こった反対運動により昨年９月以降、稼働中の原発はゼロですが、安倍政権は「重要なベース電源」と位置付け、原発推進姿勢を変えていません。

金曜日行動は、県内でも青森、むつ、八戸、十和田を中心に実施。弘前を含め「再稼働許すな、原発・核燃なくせ！」の運動を継続中です。青森行動の中心的な一人、立柳作之進さん（県労連副議長）は、「開始以降、私たちは一度も欠かさず続け、昨年最後の金曜日の12月27日で73回を数えました。今年も１月３日の金曜日から実施。これからも、諦めることなく青森駅前公園に立ち続けます」と決意を語っていました。

【お知らせ】
さようなら原発・核燃「３・11」青森集会（ＮＯ ＮＵＫＥＳ ＤＡＹ）＝３月９日12時30分～16時、リンクステーションホール青森（作家・鎌田慧、詩人・アーサー・ビナード、弘大教授・宮永崇史３氏のお話しとデモ行進を予定）

青森市営 バス車内放送始めます

県労連は、今年４月から来年９月までの１年半、青森市営バス車内放送を実施します。放送場所は、文化会館前（片道）・働く女性の家前（往復）・西部郵便局前（往復）の３停留所。合わせて一日約400回放送。内容は、「長時間労働、残業代不払い、休暇、パワハラ、解雇などで困っている方は、762－6234の青森県労連にご相談下さい」―です。

安倍政権と“激突”の年

「世界で一番企業が活動しやすい国」「海外で戦争出来る国」目指す安倍政権。反動的強権の本性も露わに暴走を始めた。国会内の多数議席を笠に、やりたい放題なのだろうが、国民の中では少数派だというのが真実だ。

早くもそのことのひとつの証明が示された。アメリカの意に沿った国家権力総動員の圧力に抗し、沖縄県名護市長選で「新基地ノー」の稲嶺氏が圧勝した。目前の東京都知事選でも良識を示したい。

今年は、改憲・原発・消費税・雇用ルール・社会保障・ＴＰＰ・米軍基地などを巡って、安倍政権との〝激突〟の年だ。（Ｔ）

■沖縄県名護市の辺野古沖に広がるコバルトブルーの海。それがテレビに映るたび「一度は住んでみたい、行ってみたい」と思う。■海の熱帯林と言われる「サンゴ」は幻想的な世界を作り出している。「サンゴ」は水温の変化、汚染水、紫外線の強弱で生存が左右される。一番の天敵は人間。埋め立てやゴミの不法投棄などなど。絶滅の危機にあるジュゴンも生息している。■安倍政権が金と脅かしで沖縄県仲井真知事を恫喝。知事は米軍普天間基地の「県外移設」の公約を投げ捨て、名護市辺野古への新基地建設を容認し、屈服した。「知事は屈服しても、私たちは負けない、新基地は許さない」という沖縄の「総意」を示す名護市長選の投開票が１月19日に行われた。■結果は「海にも陸にも新たな基地をつくらせない」と公約した稲嶺氏が19839票。基地推進の末松氏が15684票で、稲嶺氏が4000票以上の差で圧勝した。■しかし、安倍政権は「選挙結果にかかわらず進める」と言う。民主主義のかけらもない。土地や水道などの使用は市長の承認が必要だ。「やれるものなら、やってみろ」と言いたい。今度は国民が許さない。さあ次は東京都知事選だ。「世界で一番危ない男」安倍総理（政権）を退陣させよう。（柳谷）

県労連 地域労連 新年「旗開き」を開催

闘いの決意を固め合う

県労連と各地域労連の新年「旗開き」が相次いで開催されました。昨年の臨時国会から急速に、暴走続きの安倍政権。1月24日からは通常国会が始まっています。平和と民主々義、国民・労働者の暮らしを守る闘いは待ったなしです。新年の闘う決意を固めました。

県労連と東青労連は合同で1月10日に開催。会場の「アップルパレス」に来賓を含め100名を超える出席者。あおもりセンター合唱団による歌声で華やかに開幕しました。

奥村県労連議長は開会挨拶で改憲・消費税・原発・TPP・普天間基地など国民的課題が、安倍政権下でどう推移したかに触れ、「座視してはいられない。国民の共同行動で跳ね返そう。目前の沖縄県名護市長選、首都・東京知事選で必ず勝利しよう」と訴えました。

労組紹介、余興、ゲームなどで交流の後、「ガンバロー」大合唱で締めました。

10日には、下北地区労連（参加者11名）、上十三地労連（14名）も開催。三八地労連は45名の参加で17日に開催、田中県労連事務局長が激励挨拶をしました。同日に西北五地区労連も18名参加、今県労連副議長が激励挨拶。中弘南黒地区労連も開催、参加者は45名。奥村県労連議長が激励の挨拶をしました。

県労連・東青労連合同

▶下北地区労連

▶上十三地労連

▶三八地労連　▶西北五地区労連

▶中弘南黒地区労連

福島原発・汚染水問題を考える学習会

1月25日午後、リンクステーションホール青森を会場に、142名の参加で「福島原発・汚染水問題を考える学習会」が開催されました。

主催団体は、核燃料サイクル施設立地反対連絡会議。講師は、地下水や地質専門の柴崎直明福島大学教授でした。

歴史上、最大・最悪の公害である福島原発事故。事故発生から3年近く経過した現在も東電まかせ、コスト優先などお粗末な対策の結果、深刻な事故やトラブルが相次いでいます。中でも放射性物質による汚染水被害拡大は、危機的状態です。柴崎氏は1時間半かけ、約200枚のスライドを映写し詳しく説明。講演後も参加者からの質問に、丁寧に答えていました。

学習を通して、改めて「原発・核燃いらない」を確信しました。

▶142名が参加した学習会

成人式典でティッシュまき宣伝

～ひだまりユニオン～

1月12日、青森市の成人式典会場「リンクステーションホール青森」前で、ひだまりユニオンが労組の宣伝ティッシュを配布しました。

参加者は5名。「おめでとう。社会に出たら役立ちますよ」と声をかけ、新成人に手渡しました。

コンビニで買ったアイスを食べたら当たりでした。（斎藤美緒・ひだまりユニオン家族）

講師の組合員を悪く話す先生がいて寂しくなります。（高教組・笹美子）

誰でもそうでしょうが、正月太りです。（久保田栄美・県教組）

穏やかな年末
年明けの天気が心配（今晴美・ひだまりユニオン）

2月に契約更新の話があります。胃が痛いです。（県国公）

健康だったので良い年でした。（長内幸子・建交労家族）

カレンダーによく書き込む私です。（中村友是・私教連）

雀をよく見ます。（柳谷光子・年金者組合）

雪道と犬に注意しましょう。（細川弘彦・年金者組合）

苦痛の雪かき作業が始まりました。（岡本猛・年金者組合）

一人ひとりの力を大きな力に。ガンバロー！（桧山康博・学習協）

今年も出来る限り頑張ります。（村田稔・年金者組合）

安心して幸せに暮らせる年になるように。（伊勢谷渚・私教連）

退職まで秒読みに入りました。（石村愛子・県教組）

今年も安倍内閣との闘いが続きます。（長内一・建交労）

昨年のカレンダーはメモ書きだらけ。元気な証拠。（成田明雅・年金者組合）

カレンダー、どこに飾ったの？と聞いたら「居間（今）でしょ！」だって。（宇部好子・県教組）

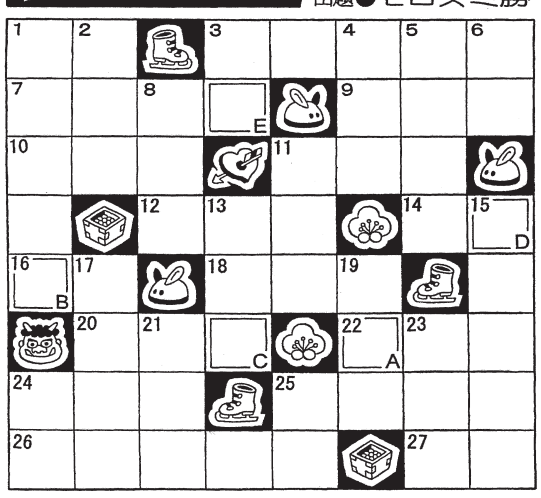
第279回クロスワードパズル

●ハガキかFAXかメールに回答。氏名、住所、組合名を書いて送って下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などをぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書カードをプレゼントします。

●締切＝3月15日●発表＝4月号●宛先＝表面題字下に表記。FAX、メールは欄外に表記。「第279回クロスワードパズル係」まで。

ザ・クロスワード

出題●モロズミ勝



答え → A　B　C　D　E

【ヨコのカギ】
①…額。…五湖
③節分に食べる巻きずし
⑦曲げたり伸ばしたりする…運動
⑨長野や青森産が有名
⑩常夏の国と呼ばれる米国の州
⑪男性の下肢に生えます
⑫身分。大臣の…
⑭…堀で魚…
⑯地面の下を走る…鉄
⑱小指の隣は…指
⑳連れとはぐれること
㉒…相愛の仲
㉔…を高くして寝る
㉕手を握り合うこと
㉖落雷よけの金属棒
㉗…より証拠

【タテのカギ】
①節分「鬼は外…」
②本当にあった話です
③日本の通貨単位
④買値は安いが…は高い
⑤全面が輝いて丸く見える月
⑥俳句で梅は春の…
⑧動物を育てます
⑪首都ベルン、国名は？
⑬最後に落ちのある演芸
⑮節分の次の日は？
⑰雪室。秋田県横手市のものが有名
⑲利子。金利
㉑用件を人に頼むこと
㉓正面の反対面です
㉔機能が停止。交通…
㉕それいけ…パンマン

第277回の答えと当選者
《答え》カレンダー
《当選者》25通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々です。おめでとうございます。斎藤美緒（ひだまりユニオン家族）、岡本猛（年金者合）、久保田栄美（県教組）、中村友是（私教連）、石村愛子（県教組）

生活応援バンク ろうきん
おかげさまで、
新しいオンラインシステムへの移行が完了いたしました。
〈ろうきん〉は、2014年1月5日より
新しいオンラインシステムへ移行しました。
移行にあたりましては、みなさまにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。
今後ともサービス向上に努めてまいりますので、引き続き〈ろうきん〉をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。
©ROKIN
東北労働金庫青森県本部　青森市本町３丁目3-11　☎017(777)6165